

プルトニウム利用の促進に向けた当社の取り組み

2026年1月15日

今回、当社は、我が国におけるプルトニウム利用を促進させるため、下記の取り組みを進めることとしましたので、お知らせします。(注1)

- 当社は、燃料加工メーカーと浜岡原子力発電所におけるMOX燃料の加工契約を締結し、MOX燃料60体(第2回製造分)を仏国で保管していましたが、これをメーカーに引き渡しました。なお、当社は、将来必要な時期に再度燃料加工をおこないます。
- 当該60体のMOX燃料については、中国電力が燃料加工メーカーから供給を受け、島根原子力発電所で実施するプルサーマルに活用する予定です(注2)。

注1 2020年12月、電気事業連合会は新たなプルサーマル計画を公表するとともに、当社としてもプルサーマル計画の考え方をお知らせしています。(2020年12月17日お知らせ済)

注2 当該60体に含まれるプルトニウムの所有権は当社から中国電力に移り、中国電力が仏国で保有する同じ量のプルトニウムの所有権が中国電力から当社に移りました。

以上